

生涯学習委員会		ふれあい委員会		広報委員会		青少年委員会	
委員長	工藤文比古	委員長	尾崎 富栄	委員長	芝原 尚子	委員長	岡崎 進
副委員長	佐藤 弘子	副委員長	武石 聡	副委員長	生駒 みを	副委員長	杉田 裕
会計	本郷千づる		根本 俊隆	会計	七浦美知子	会計	菅野 輝夫
	十文字美恵		寺門 典		峰岸 恵子		瀧澤 清美
	伊藤千代子		古川ツグ子		日高とも子		原 明美
	奥崎 隆		丸山 量子		奥野 純子		草間 和江
	川口 尊志		薄井 健雄		峰岡 信子		服部 征男
	坂大トキエ		中野 貢		阿部 由枝		新井 通夫
	豊岡裕一郎				水谷 繁		江部 峰勝
	中島美和子(議長)						岸井 敏江

◎住民委員 ○PTA 父母委員 □自治会委員 ▽子ども会委員 ※防犯委員
◇青少年指導委員 ☆社会福祉協議会委員 ◆学童指導員 ●民生委員 ■非選出委員

運営委員会		
議長	中島美和子	生涯学習委員会
副議長	根本 俊隆	ふれあい委員会
委員	杉田 裕	青少年委員会
	工藤文比古	生涯学習委員会委員長
	尾崎 富栄	ふれあい委員会 //
	芝原 尚子	広報委員会 //
	岡崎 進	青少年委員会 //
	小田 友一	菅生中地域教育会議担当
	相楽 清孝	菅生小 //
	豊岡裕一郎	宮前市民館菅生分館
	水谷 繁	菅生子ども文化センター
	有田 康二	蔵敷子ども文化センター
	黒沢英雄	稗原小校長
	夏八木英臣	稗原小教頭(事務局)
	野上美智子	稗原小教諭(事務局)
	生駒 みを	広報委員会(事務局)

非選出委員	
橋本 英雄	菅生中学校校長
矢野 祐三	菅生小学校校長
黒沢 道哉	稗原小学校校長
夏八木英臣	稗原小学校教頭
豊岡裕一郎	宮前市民館菅生分館主査
水谷 繁	菅生子ども文化センター館長
有田 康二	蔵敷子ども文化センター館長
小田 友一	菅生中学校教諭
相楽 清孝	菅生小学校教諭
野上美智子	稗原小学校教諭

とらいあんぐる菅生

国際ふれあい週間

ボルチモア市から3人の中学生がやってきた

川崎市の姉妹都市ボルチモア市から中学生の女の子が菅生中学校へやってきました。3人は6月11日から19日の9日間、菅生中の生徒の家にホームステイしながら、菅生中の生徒と一緒に授業を受けたり、日本の伝統文化にふれたり・・・とスケジュールいっぱいのニッポン体験をしました。体は大きくてもそこはまだまだ13歳前後の女の子たち。アメリカの両親へ毎日のように電話をかけたたり、一人で寝るのは怖いと訴えたり、日本の食べ物が食べられなかったり、浴衣を着せてもらってはおおしゃぎだったり。ホームステイ先の家族やPTAのOBの方々の手厚いおもてなしなど受けて、日本人の優しさを感じながらアメリカに帰って行きました。

違いを認め合うこと / 大きく成長 / 心が通じること / 言葉の壁より大切なもの

◆生徒たちが3人の留学生に気軽に声をかけるなど暖かく迎えてくれた。お互いの違いを認め合い、尊重し合うことこそ、真の国際理解。そういう意味の多くのことを学ばせてもらった1週間であったと思う。(菅生中国際教育担当 鈴木教諭)

◆初めは何を話していいのか悩んだが、最後はアメリカも日本も関係なく本当の友達になれた。「少し、大きく成長した」と感じた。(ホストファミリーの3年女子)

◆初めに感じていた不安なんて・・・笑っちゃう。言葉や文化が違ってても、心が通じれば伝えたいことは必ず伝わる。何より楽しかったのは

みんなでふざけ合っているとき。(ホストファミリーの3年女子)
◆「言葉の壁というのは案外低いんだな」ということを感じた。今度は私が外国に行ってみたい。(ホストファミリーの3年女子)
～以上は『菅生交流』第4号より～



洋の東西を問わずやっぱり中学生の女の子ですね。お気に入りの男子生徒に、日本語かな混じりのミニレターをちゃっかり出してたようです。そのレターに「DEAR」の一言がある子とない子で、「友好レベル」がどう違うのかな。もらった男の子はアメリカへ英語のレターをだすのやら、ださないのやら。



編集後記

☆今年度は、菅生中学校区地域教育会議が始まってからすでに6年目になります。これまでさまざまな活動を行ってきましたが、ここでちょっと、これまでの活動や地域教育会議のあり方について振り返ってみようと、今年は議論を進めているところです。地域の教育力をつけるために、どうするのか、地域の大人は元気で生き生きしているのか、子どもたちにメッセージを送っているのか、子どもたちにとっての「近所のおじさん、おばさん」はいるのか、子どもたちの育つ力を信じていけるのか・・・などなど。

☆『とらいあんぐる菅生』は地域と学校を結ぶ菅生のミニコミ紙です。学校の情報を地域へ送り、地域の情報を学校へ送ります。菅生に住んで何年にもなるのにちっとも菅生のことが分からないってことはありませんか。地域の中の人と人を結ぶメディアでもあるんです。皆さんの情報をお待ちしています。

☆新しい委員さんが入り、広報委員会にもまた新鮮なエネルギーを感じます。今年も、みんなそれぞれに仕事を持ちながら、幼い子どもをかかえながら知恵と力を出し合って広報紙を創っていきます。

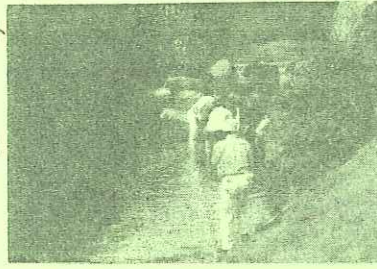
今年も七夕サミット開かれる

みんな集まれ平瀬川

主催 平瀬川流域まちづくり協議会

平瀬川流域まちづくり協議会主催の七夕サミットが7月4日に行われた。

住民主体の平瀬川を生かした「うるおいのある」まちづくり活動の一環であるこの活動も今年で4回目になる。



前日までの大雨が、まるで七夕サミットに合わせるかのようにカラリと晴れ、まさに大掃除日よりとなりました。午前中は周辺の自治会の応援も得て、水沢から神木までの平瀬川の清掃と土手の草狩りを行いました。参加者は思ったほど多くないのは残念でしたが、汗を流す人々には「まちを流れる川をきれいにしたい」という熱気が感じられました。

川の中は相変わらずゴミ捨て場状態で、蔵敷地域だけでも小型トラックいっぱいのゴミ(写真)が取れました。空き缶やビン類ばかりでなく、なんと自転車や自動車のバッテリーまでが投げ捨てられていました。

午後からは向ヶ丘小学校を会場に、「川崎桜サミット」フォーラムが開かれ、サクラの植樹に一生を捧げた男の物語『さくら』を上映。多摩川に100年かけて桜を植えようという話や、川との関わりについての意見交換が活発に行われました。作られた「川」でなく、昔のようにきれいな「川」にしたい、そういう活動を通じてみんなでいいまちづくりをしていきたいという思いが語られました。

明るく5日の朝日新聞「川遊び復活へ水路整備」という文部・農水両省方針発表記事が載っていました。両省は農業用水路やあぜ道を整備し直して、子どもたちを川に呼びもどしたいと考えています。学級崩壊、

講演会

主催 菅生小PTA成人委員会

テレビの児童に対する影響と功罪

田島さんはこれまで、武田鉄矢の『並木家の人々』、キムタク、石田ひかり演ずる『あすなる白書』など人気ドラマの制作を数々手掛けてこられました。

監督として携わってきた作品のエピソードや裏話、テレビでは見ることができない俳優の普段の様子などを伺ったり、『あすなる白書』を1部分ビデオで見せていただき、そのシーンの撮影方法や苦労話などを聞くことができ、楽しいひとときを過ごしました。

6月24日、菅生小ランチルームにおいて菅生小の卒業生でもあり、フジTVディレクターである田島大輔さんにお話を伺いました。

最後にテーマに即した言葉として、現在テレビは1人1台の時代、子どもが見たい番組を見ることができるようになり、スポンジのように何でも吸収する子どもに対し、見る番組を大人が制御してあげることが大切というお話をされましたが、テレビ番組制作者側からの「子どもへのテレビの影響」についての率直な意見が聞けるものと集まった親にとってはやや物足りなかったような・・・。

写真上：せっせと平瀬川の大掃除。
写真右：川からトラックいっぱいのゴミの山！



不登校、少年事件など子どもの心の状態に、水や生き物に親しむ川遊びが役立つのではという観点からです。

平瀬川ではこうした活動が、このまちに住む人々によってもうずっと以前から着々と進められています。水辺で遊ぶこともできるようになりました。昨年放流したザリガニも元気で生息しています。野鳥やひよつとするとカモもいるかもしれません。ぜひ、近くの平瀬川に行ってみてください。きっと、思ったよりきれいな川になっていますよ。そして、もっときれいにしたいとも思っています。

経て、奥相模湖方面へ5km。
開館時間：10時～20時(水曜日は休館)
入浴料金：大人600円、子ども300円/3時間
(タオル200円、バスタオル1500円)

◎奥多摩温泉「もえぎの湯」
奥多摩の大自然に抱かれ、ゆったりとすごせる。檜の木の香りと露天風呂から眺める景色が心身共にリラックスさせてくれる。
所在地：西多摩郡奥多摩町氷川119-1(TEL0428-82-7770)
交通：JR奥多摩駅より徒歩10分。氷川キャンプ場から10分。
開館時間：10時～21時(月曜日は休館)
入浴料金：大人700円、子ども400円/2時間

サマーナイトスポーツフェア

夏の夜、子どもたちとおもいっきり遊んじゃおう



親子でソフトボールを楽しんだあと、キャンプファイヤーをします。地域の方もふるってご参加ください。

日時 7月24日(土) 午後4時～8時

小雨延期(8月28日同時刻)

会場 菅生小学校校庭

会費 大人800円(懇親会飲み物代など)

申込み 電話で菅生小学校へ(TEL977-0914)

ふれあい委員会予告編

お年寄り子どもたちのふれ合いゲートボール大会を秋に予定してます。お楽しみに！

◎清川村ふれあいセンター「別所の湯」

「清涼なる水、深い緑、さまざまな山のいのちとの出会い」をテーマにしたリゾート感あふれる施設。温泉ではないが、小さな露天風呂がある。
所在地：愛甲郡清川村煤ヶ谷1619(TEL0462-88-3900)
交通：小田急線本厚木駅から「宮ヶ瀬」行または「上煤ヶ谷」行バスで別所温泉下車。
開館時間：10時～21時(月曜日は休館)
入浴料金：大人700円、子ども400円/3時間

ワンポイントアドバイス

出かける前に電話で確認を。休館日が祝日の場合は翌日が休館。食べ物の持ち込みなど施設によって異なる。家族でキャンプに行き、温泉でくつろいだり、疲れを取る、そんな過ごし方もいいのでは。

お知らせコーナー

◎菅生子ども文化センター TEL976-0444

☆一輪車教室8/4・11・18・25(毎週水)
☆映画会・スーパーファミコンゲーム大会8/4(水)～7(土) ☆けん玉認定会8/6(金)20(金) ☆ウクレレで遊ぼう8/7(土)21(土) ☆ミニ縁日&キャンプファイヤー8/29(土) pm5:00～pm7:30

◎蔵敷子ども文化センター TEL977-2577

☆流しソーメン 7/23(金) pm1:00～2:30 費用150円。持ち物 おわん・はし(申し込みは22日までにセンターへ) ☆デイキャンプ(予定)8/21(土) ☆人形劇(ガイ氏即興人形劇場)

8/26(木) pm2:00～集会室 整理券(かき氷券付30円) ☆9月から絵の教室を開催第2・4木曜日 pm3:30～5:30 会費無料・教材費実費(受付は随時)

◎宮前市民館菅生分館 TEL977-4781

☆趣味と実益・男の料理10/6日(水)～12/1日(水) 全8回定員20名 受講料4,000円 教材費6,000円 講師 料理研究家 米井 智子 他 受付日9/22日(水) pm6時30分 直接来館

◎菅生小学校 TEL977-0914

☆サマーナイトスポーツフェア→左記☆PTA家庭教育学級9/20(月)『食事の仕方健康をしよう』10/6(水)『クラシックコンサート』10/28(木)『ガーデニング コンテナハンギング(寄せ植え)』11/29(月)『エアロビクス』12/17(金)『お正月リース』

◎稗原小学校 TEL976-4557

☆プール解放 7/26・27・28(児童対象) ☆稗原クリーン作戦 9/4(土)(校内清掃) ☆PTA家庭教育学級(子どもの権利条約ってなに?)6/24(木)『子どもの権利条約のおこりと内容』9/14(火)『思春期のこどもたちの実情と問題』10/2(土)『父親の子育て参加』10/21(木)『学級崩壊』11/9『子どものために先生と親がどのように連携していくか』 問合せ先(977-3474 藍郷)

◎菅生中学校 TEL977-8787

☆体育祭 9/11

小学生へ！中学のお兄さん、お姉さんと部活をやってみませんか？8月28日(土)9時～11時半 am 29日(日)1時～3時半 pm テニス、バドミントン、バレーボール、バスケット、剣道、卓球、野球、サッカー、水泳、柔道 問合せ 菅生中

夏休み 近場で楽しめる旅気分

夏休みは親子でふれあう絶好のチャンス。都会を離れ遠く旅するのも一つだが、近くで自然にふれ、ゆったり過ごすことができれば最高。手軽に行ける温泉に隣接するキャンプ場にスポットを当てた。

◎藤野やまなみ温泉

97年4月にオープンした藤野町営の日帰り温泉。露天風呂あり。季節を感じながら入浴できる。
所在地：津久井郡藤野町牧野4225-1(TEL0426-86-8073)
交通：(電車/バス) JR中央線藤野駅から神奈中バス「藤野」「篠原」行で約15分。大久和下車、徒歩すぐ。(車) 国道20号(甲州街道)日連入り口交差点から日連大橋を